

「コープ災害支援情報センター・おかやま」 ニュース NO.1 (7月23日発行)

岡山県生活協同組合連

「コープ災害支援情報センター・おかやま」を設置しました。

このたびの西日本豪雨で、岡山県は河川の氾濫による大規模な冠水により甚大な被害となった倉敷市真備町などで大きな被害が発生しました。発災以来、物資支援やボランティア支援など多くの支援を全国からいただいています。生協では、災害ボランティアセンターへの支援や被災地の情報収集と発信、支援内容の検討を役割として「コープ災害支援情報センター・おかやま」を立ち上げるとともに、倉敷市災害ボランティアセンターの運営スタッフが不足していることから、日本生協連を通じて、全国の生協に運営スタッフ支援を呼びかけました。また、おかやまコープからは常駐のスタッフ2名を倉敷市災害ボランティアセンター・サテライトやたに派遣しています。



看板と近藤清志県連会長

倉敷市災害ボランティアセンター「サテライトやた」の運営に参加！ 全国から、ボランティアセンター運営支援活動が始まりました。

第1弾(7月21日~25日) 日本生協連 松原慶明さん、パルシステム連合会 鈴江茂敏さん



写真の左から

7月18日から、ボランティアセンターの運営支援に派遣されている

おかやまコープ 小野祐嗣さん

おかやまコープ 何森正義さん

7月21日から、ボランティアセンター運営支援員として派遣された

パルシステム連合会鈴江茂敏さん

日本生協連 松原慶明さん

(二人ともCOOPのピブス着用)

右から二人目は、コーディネーター

支援の宮城県連 松本研一郎さん

下の写真が サテライトやた

